

みなみくりこうりゅう

南御厨交流センター だより

No.5-7 令和6年1月
磐田市東新屋613
磐田市南御厨交流センター
TEL 35-0982・FAX 35-6102

E mail : minamimikuri-koryu@tiara.ocn.ne.jp



行動目標 「お互いさまの心」が通う南みくり



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

南御厨地域づくり協議会に、いつもご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。まずもって、感謝申し上げます。

昨年は、スポーツでは、野球のWBCでの日本代表「侍ジャパン」の優勝やジュビロ磐田のJ1昇格決定など心躍らせる明るいニュースがありました。一方、世界的には、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻やイスラエルのガザ地区侵攻が続いています。国内に目を転じると、政治資金パーティーを巡る問題が政界を大きく揺るがしました。そして、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」に引き下げられ、3年余り続いたコロナ対策は、平時の体制に切り替わりました。

南御厨地域づくり協議会といたしましては、これまで中止していた事業をいくつか平常実施できました。ご協力ありがとうございました。まずは、ここ数年の最大の課題であった「移動支援サービス『お出かけ支援車【もろこ号】』」の運行を地域のボランティアの皆さんのお力をお借りして9月から本格実施することができました。利用された方からは、「買い物や病院に行けて、本当にありがたい。」と感謝の言葉をいただいています。11月には、「地区文化祭」が、盛大に実施できました。参加された方からは、「参加してよかった。賑わいが戻ってきた。キッチンカーがいい。」と好評をいただきました。

令和6年も、いくつかの新しい取り組みを考えています。

一つ目は、「移動支援サービス『お出かけ支援車【もろこ号】』」のより安全な安心できる利用しやすい運行を心掛けていきます。

二つ目は、高齢化がますます進む中、生活の見守りや生活支援の在り方を地区社会福祉協議会とも連携して、検討していきます。

三つ目は、「東新横丁」の復活で、賑わいの創出と好循環の地域づくりを推進します。

地域のための新しいアイデアがありましたら、どうぞ交流センターへ気兼ねなくお話しください。一緒に考えていきたいと思ひます。

皆様におかれましても、健康で明るい年となることをお祈りいたします。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和6年元旦

南御厨地域づくり協議会 会長 村松 直司

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、南御厨地区社会福祉協議会(地区社協)にご理解・ご支援をいただきありがとうございました。



今、世界はロシアとウクライナ、そして更にイスラエルのパレスチナ自治区への侵攻、北朝鮮のミサイル実験と平和を脅かすニュースが私たちの心を暗くします。

そんな中で「ジュビロ磐田」がJ1に復帰しました。4年ぶりのジュビロマラソンでは地域の皆さんが浴道を埋めつくし、ランナーに声援を送りました。お互いに元気をもらったことでした。

さて、地区社協では交流センターと合同で、「認知症フォーラム in 南御厨」を開催しました。1日目は「もしかして認知症？」の講演と座談会、それに地元の皆さんの寸劇、2日目は「ポケますからよろしくお願ひします」の映画を上映し、多くの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

また、地区社協では毎月1回高齢者のみの世帯の希望者の方にお弁当を配布しています(1食 250円)。時代の流れで好評を得て希望者が増えています。

さらに地域づくり協議会の移動支援「もろこ号」の運行開始を受けて地域の皆様が地区社協に望むことは何かを伺い、整理して実現可能な事業を検討してまいります。本年も地域に寄り添った地区社協を目指してまいります。

令和6年が良い年でありますようお祈りいたします。

令和6年元旦

南御厨地区社会福祉協議会 会長 三上 和代

初日の出を拝む集い

令和6年元旦の早朝、青年部主催の「初日の出を拝む集い」が和口堤防で4年ぶりに開催され家族連れやご近所さんなど大勢の人が初日の出を拝みました。当日は富士山もくっきり見える晴天で、暗いうちから役員が集まり準備を整え、集まった人たちにお神酒と甘酒と子どもたちにはお菓子も配られました。



シニア大学 オカリナ・フルート・ギターの調べ

「シニア大学(第6回)」(12/13)ではオカリナやフルートの生演奏をと「カホン」の体験などを楽しみました。60代～80代のメンバーが生き生きと演奏する姿に「優しい響きだった」「元気がもたらえた。素晴らしかった」との感想が聞かれました。



ミニ門松・しめ飾り作り



「12月19日と20日には年末恒例、鈴木孝宏さん(大立野)が講師の「ミニ門松作り」と鈴木将夫さんが講師の「昔ながらのしめ飾り作り」の二つの講座が行われました。どちらも福王寺の竹やだいたいやウラジオを使った本格的なもので、参加者は苦勞しながらも立派に作り上げました。



お知らせ



今年も交流センターの玄関に大きな門松が飾られました。この冬一番の寒風の中、地域安全推進委員の西貝と南御厨2地区のメンバーが手作りし、届けてくださいました。いつもありがとうございます。



センター長杯 グラウンドゴルフ大会開催

2月17日(土) ※雨天時は24日
受付 8:30～ 表彰式 11:30～

対象 地区の方どなたでも
費用 200円
定員 先着20名
持物 スティック、水筒

スティック無い方はお貸します!

初心者歓迎! ぜひ参加してみませんか♪

申込み 1月20日(土)～2月3日(土)
南御厨交流センター (35-0982) へ

交流センター貸館予約のシステム化

2月1日から、センターの部屋や体育館などの使用申込みは、スマホやパソコンからとなります。不安のある方もいらっしゃると思いますが、慣れればとても便利になります。分からないことは遠慮なく職員にお尋ねください。

静岡新聞「この人」(12/19)に移動支援「もろこ号」の運行に尽力する南御厨協議会の村松会長が紹介されました。

困りごとアンケート調査から始まり、視察、ボランティア募集、各地区を回っての利用者説明会等、いろいろな経過を踏まえて地域の人たちの思いが実り、8月1日からの運行開始に至りました。「人と人とのつながりを大切にする」この地区ならではの大きな一歩となりました。